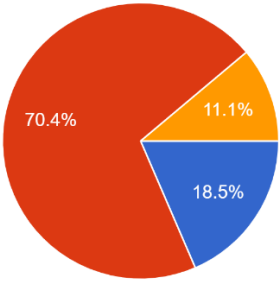
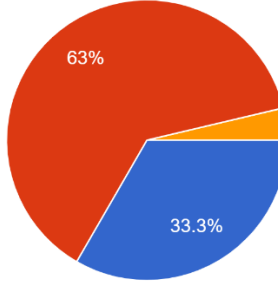
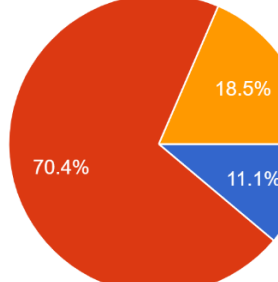
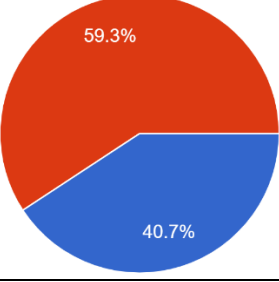
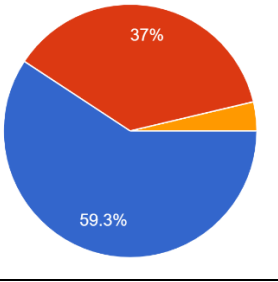
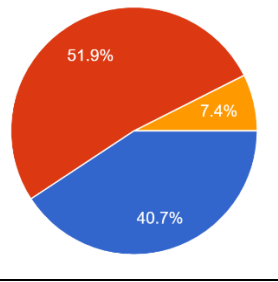


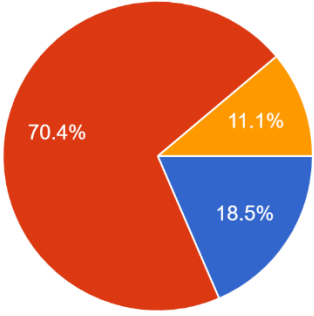
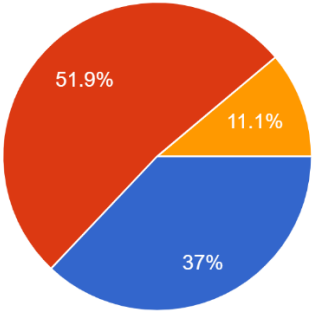
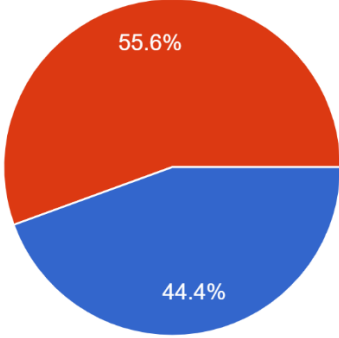
令和7年度 学校評価に関する結果

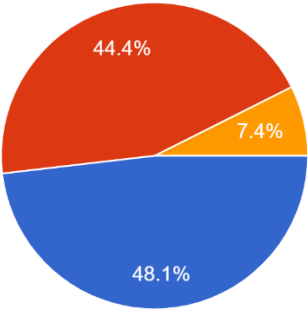
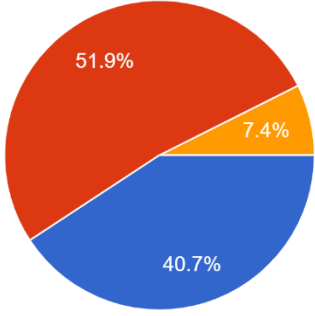
I 学校経営努力点(回答数 27, 回収率 100%)

Ⅰ 評価結果 (数字は平均値)

(1)一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、適切な指導や必要な支援を充実する。			● A：達成 ● B：ほぼ達成 ● C：あまり達成されていない ● D：達成されていない(未取組)
ア PDCAサイクルに基づいた個別の教育支援計画及び個別の指導計画の効率的な作成及び活用の在り方を再確認し、事務作業の軽減に努める。	イ 授業研究の機会確保に努め、児童生徒一人一人の資質・能力の育成の視点による授業改善を行う。	ウ GIGAスクール構想に基づき、特別支援教育における教科指導等の目的や教育効果を踏まえたICT活用に努め、実践事例を蓄積する。	
			
今年度：3.1 前年度：2.8	今年度：3.3 前年度：3.3	今年度：2.9 前年度：2.8	

(2)児童生徒の健康や校内外の安全を確保し、安全指導や生徒指導、保健指導を充実する。			● A：達成 ● B：ほぼ達成 ● C：あまり達成されていない ● D：達成されていない(未取組)
ア 児童生徒の生命を守り育む視点に立ち、一人一人の実態に応じた安全指導や生徒指導、保健指導を徹底する。	イ 実用的な視点で継続的に危機管理マニュアルの更新を行い、感染症や事故、災害等に関する報告・連絡・相談・確認システムを徹底し、児童生徒の生命・健康を守るための迅速できめ細かな対応を行う。	ウ ヒヤリハット事案の共有や安全点検に基づいた教育環境の整備を行う。	
			
今年度：3.4 前年度：3.1	今年度：3.6 前年度：3.3	今年度：3.3 前年度：3.3	

(3)附属学校の役割や機能を生かし大学との共同研究を深め、専門性や資質の向上を図る。		● A：達成 ● B：ほぼ達成 ● C：あまり達成されていない ● D：達成されていない(未取組)
ア 大学・学部の特別支援教育、教科教育等の教員との共同研究や県教委，市教委及び県内外の特別支援教育関係者と連携した，還元性の高い実践的研究を推進する。	イ 研究主題に基づいた実践研究の推進と深化により特別支援教育に係る専門性を深めるとともに，協働態勢のもと教員相互に資質向上に努める。	ウ サービスに関する研修等を通して，一人一人がハラスメントやコンプライアンスへの意識を高め，信頼される学校づくりに継続して取り組む。
		
今年度：3.1 前年度：3.0	今年度：3.3 前年度：3.0	今年度：3.4 前年度：3.4

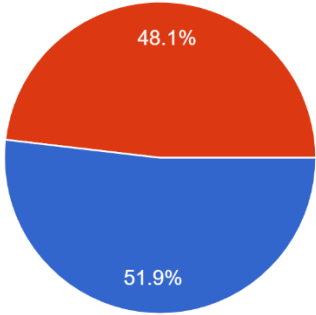
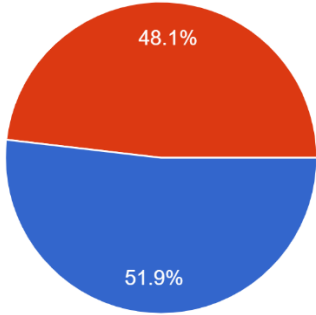
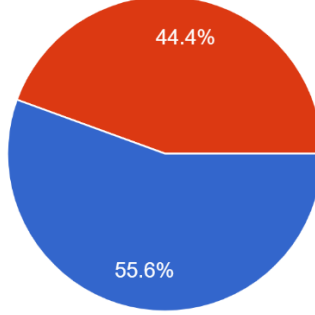
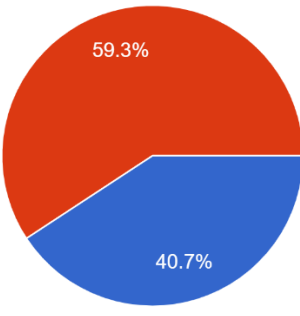
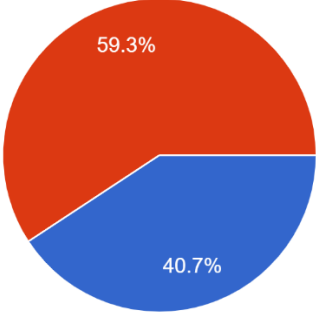
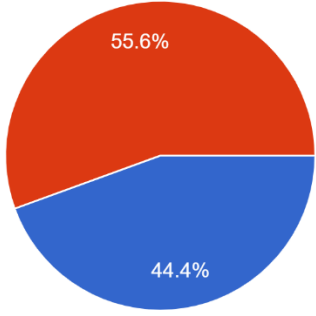
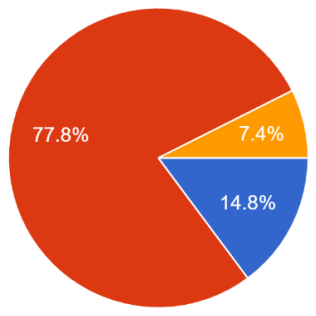
(4)力量のある教員を養成するため、大学・学部と連携して教育実習等の一層の充実を図る。		● A：達成 ● B：ほぼ達成 ● C：あまり達成されていない ● D：達成されていない(未取組)
ア 大学の第4期中期計画と連動しながら教員養成に求められる実習生指導の重点を整理し，授業づくりや児童生徒への指導に関する実践力の養成及び指導教員としての指導力の向上に努める。	イ 介護等体験，高校免許取得者の実習，採用前実習等の企画・運営及び教職大学院の探究課題に基づく実践演習の充実を，全校態勢で進める。	
		
今年度：3.4 前年度：3.3	今年度：3.3 前年度：3.5	

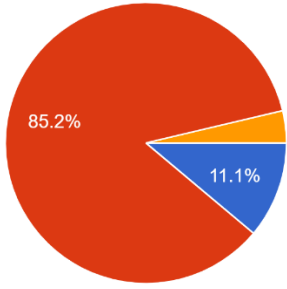
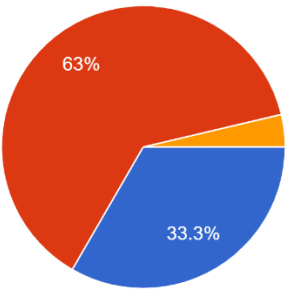
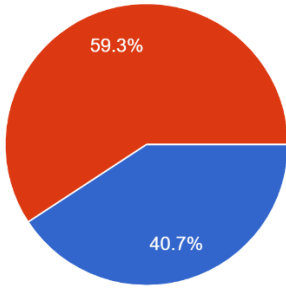
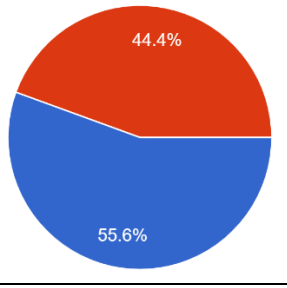
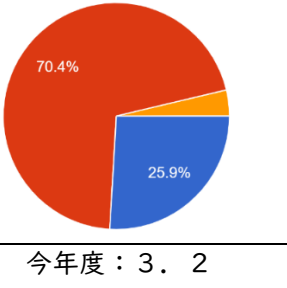
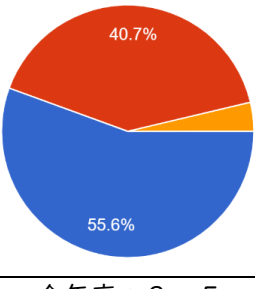
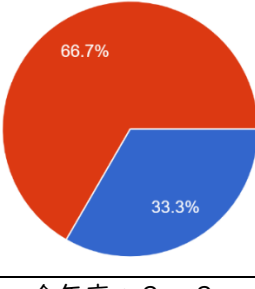
<p>(5)児童生徒・保護者・地域と共にあり、責任を果たす開かれた学校の創造をめざす。</p> <p>● A：達成 ● B：ほぼ達成 ● C：あまり達成されていない ● D：達成されていない(未取組)</p>	
<p>ア 児童生徒の学習環境の向上と附属学校としての責任を果たすため、施設設備、情報機器、教材・教具等の整備・充実を図る。</p>	<p>イ 学校見学会や体験学習、ホームページ、広報誌などを通じて本校の教育活動の魅力を広く発信するとともに、児童生徒の余暇活動の充実に向けた支援を行う。</p>
<p>今年度：3. 1 前年度：3. 0</p>	<p>今年度：3. 2 前年度：2. 9</p>
<p>ウ 従前の取組について、意義・価値や教育効果を確認し、積極的かつ迅速な取組の精選を推進するとともに、会議等の精選や会議時間の厳守により業務の効率化を図る。</p>	
<p>今年度：3. 0 前年度：2. 8</p>	

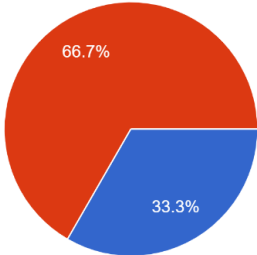
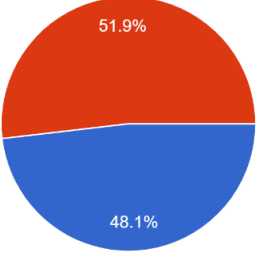
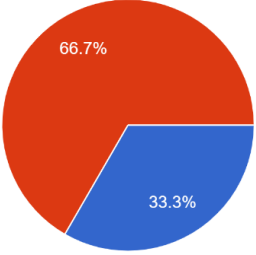
<p>(6) 教育相談等の支援体制の充実を図り、センター的機能を果たすための支援を継続する。</p> <p>● A：達成 ● B：ほぼ達成 ● C：あまり達成されていない ● D：達成されていない(未取組)</p>	
<p>ア 幼稚園、保育所、小・中・高等学校在籍の特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒のニーズに応じた支援を行うとともに、就学前教育相談の充実を図る。</p>	<p>イ 学部・附属学校園との連携を促進し、巡回相談や現職教員研修等を通して、附属学校園に在籍する児童生徒の多様な学びに応える特別支援教育の一層の推進を図る。</p>
<p>今年度：3. 4 前年度：3. 4</p>	<p>今年度：3. 1 前年度：3. 5</p>

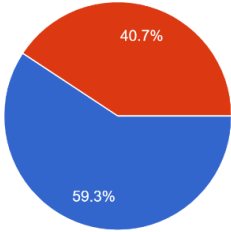
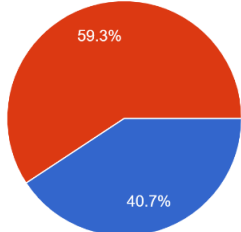
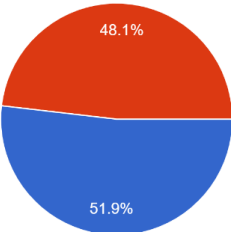
II 校務分掌活動(回答数 26, 回収率 100%)

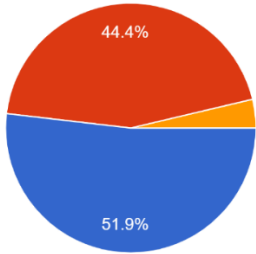
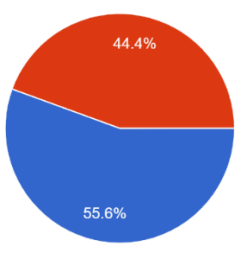
I 評価結果

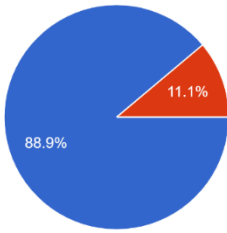
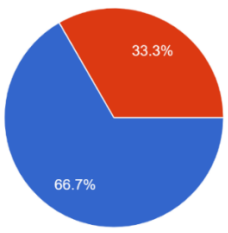
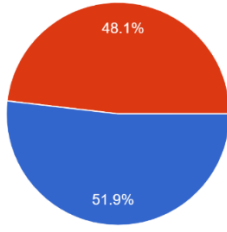
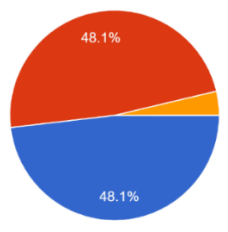
総務部		
教務・教育課程	教科用図書・公簿	交流教育
		
今年度：3.5 前年度：3.4	今年度：3.5 前年度：3.5	今年度：3.6 前年度：3.3
人権同和教育	情報・視聴覚教育	
		<ul style="list-style-type: none"> ● A：達成 ● B：ほぼ達成 ● C：あまり達成されていない ● D：達成されていない(未取組)
今年度：3.4 前年度：3.3	今年度：3.4 前年度：3.3	
教育実習部	研究部	
教育実習	研究部	
		
今年度：3.4 前年度：3.3	今年度：3.1 前年度：3.0	

支援部		
校内支援①個別の教育支援計画・個別の指導計画	校内支援②関係機関との連携及び校内教育支援委員会	校外支援①校外支援に関する業務
		
今年度：3. 1 前年度：3. 0	今年度：3. 3 前年度：3. 0	今年度：3. 4 前年度：3. 4
校外支援②入学者選考委員会・学校見学会・体験学習		
		
今年度：3. 6 前年度：3. 5		
自立活動部		
自立活動		
		
今年度：3. 2 前年度：3. 3		
進路指導部		
進路指導	卒業生支援	
		
今年度：3. 5 前年度：3. 6	今年度：3. 3 前年度：3. 4	

生徒指導部		
生活・読書指導	学校行事	児童生徒会
		
今年度：3. 3 前年度：3. 5	今年度：3. 5 前年度：3. 6	今年度：3. 3 前年度：3. 5

保健指導部	
保健・給食指導	安全・環境整備
	
今年度：3. 6 前年度：3. 5	今年度：3. 4 前年度：3. 3
体育指導	
	
今年度：3. 5 前年度：3. 5	

渉外部	
広報・渉外	P T A
	
今年度：3. 5 前年度：3. 5	今年度：3. 6 前年度：3. 5

分掌その他	
厚生部	一心会・明伸会
	
今年度：3.9 前年度：3.7	今年度：3.7 前年度：3.6
学校評価委員会	教職大学院
	
今年度：3.5 前年度：3.6	今年度：3.4 前年度：3.4

Ⅲ その他

Ⅰ 評価結果(回答数 26, 回収率 100%)

	平均値	質問項目	結果 1 思わない 2 余り思わない 3 まあまあ思う 4 思う								
Ⅰ 学校全体	3.8 (3.5)	ア 職員会議は計画的に実施され、適切な審議がなされている。	<table border="1"> <tr><th>1</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>2</th><td>1 (3.7%)</td></tr> <tr><th>3</th><td>3 (11.1%)</td></tr> <tr><th>4</th><td>23 (85.2%)</td></tr> </table>	1	0 (0%)	2	1 (3.7%)	3	3 (11.1%)	4	23 (85.2%)
	1	0 (0%)									
	2	1 (3.7%)									
	3	3 (11.1%)									
	4	23 (85.2%)									
	3.8 (3.6)	イ 運営委員会では、必要な事項が十分に審議されている。(運営対象者のみ)	<table border="1"> <tr><th>1</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>2</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>3</th><td>3 (18.8%)</td></tr> <tr><th>4</th><td>13 (81.3%)</td></tr> </table>	1	0 (0%)	2	0 (0%)	3	3 (18.8%)	4	13 (81.3%)
	1	0 (0%)									
2	0 (0%)										
3	3 (18.8%)										
4	13 (81.3%)										
3.6 (3.4)	ウ カリ・マネ委員会では、必要な事項が十分に審議されている。(対象者のみ)	<table border="1"> <tr><th>1</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>2</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>3</th><td>4 (36.4%)</td></tr> <tr><th>4</th><td>7 (63.6%)</td></tr> </table>	1	0 (0%)	2	0 (0%)	3	4 (36.4%)	4	7 (63.6%)	
1	0 (0%)										
2	0 (0%)										
3	4 (36.4%)										
4	7 (63.6%)										
3.6 (3.5)	エ 自分にとって公務上必要な情報が適切に伝達されている。	<table border="1"> <tr><th>1</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>2</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>3</th><td>11 (40.7%)</td></tr> <tr><th>4</th><td>16 (59.3%)</td></tr> </table>	1	0 (0%)	2	0 (0%)	3	11 (40.7%)	4	16 (59.3%)	
1	0 (0%)										
2	0 (0%)										
3	11 (40.7%)										
4	16 (59.3%)										
3.3 (3.3)	オ 学校行事(年間, 月)は、適切に組まれている。	<table border="1"> <tr><th>1</th><td>1 (3.7%)</td></tr> <tr><th>2</th><td>1 (3.7%)</td></tr> <tr><th>3</th><td>15 (56.6%)</td></tr> <tr><th>4</th><td>10 (37%)</td></tr> </table>	1	1 (3.7%)	2	1 (3.7%)	3	15 (56.6%)	4	10 (37%)	
1	1 (3.7%)										
2	1 (3.7%)										
3	15 (56.6%)										
4	10 (37%)										
2.8 (3.0)	カ 学校の教育目標や重点目標について、具体的に説明できる。	<table border="1"> <tr><th>1</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>2</th><td>8 (29.6%)</td></tr> <tr><th>3</th><td>17 (63%)</td></tr> <tr><th>4</th><td>2 (7.4%)</td></tr> </table>	1	0 (0%)	2	8 (29.6%)	3	17 (63%)	4	2 (7.4%)	
1	0 (0%)										
2	8 (29.6%)										
3	17 (63%)										
4	2 (7.4%)										
3.4 (3.2)	キ 学校の年間指導計画を活用して、指導や支援の充実を図っている。	<table border="1"> <tr><th>1</th><td>0 (0%)</td></tr> <tr><th>2</th><td>1 (3.7%)</td></tr> <tr><th>3</th><td>15 (55.6%)</td></tr> <tr><th>4</th><td>11 (40.7%)</td></tr> </table>	1	0 (0%)	2	1 (3.7%)	3	15 (55.6%)	4	11 (40.7%)	
1	0 (0%)										
2	1 (3.7%)										
3	15 (55.6%)										
4	11 (40.7%)										

	3.6 (3.4)	ク 学校の教育課程全体で、組織的に児童生徒を育てていくように意識している。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>0</td><td>0</td><td>12</td><td>15</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>0%</td><td>0%</td><td>44.4%</td><td>55.6%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	0	0	12	15	Percentage	0%	0%	44.4%	55.6%
Rating	1	2	3	4														
Count	0	0	12	15														
Percentage	0%	0%	44.4%	55.6%														
	3.0 (3.0)	ケ 目指す教育活動のために、学校全体で実施される会議等において積極的に発言するようにしている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>0</td><td>7</td><td>14</td><td>6</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>0%</td><td>25.9%</td><td>51.9%</td><td>22.2%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	0	7	14	6	Percentage	0%	25.9%	51.9%	22.2%
Rating	1	2	3	4														
Count	0	7	14	6														
Percentage	0%	25.9%	51.9%	22.2%														
2 学部・学級	3.6 (3.5)	ア 学部会は計画的に実施され、学部の運営は、工夫・改善されている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>0</td><td>0</td><td>11</td><td>16</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>0%</td><td>0%</td><td>40.7%</td><td>59.3%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	0	0	11	16	Percentage	0%	0%	40.7%	59.3%
	Rating	1	2	3	4													
	Count	0	0	11	16													
	Percentage	0%	0%	40.7%	59.3%													
	3.1 (2.9)	イ 学部内の仕事が公平（能力的・経験的）に分担されている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>1</td><td>4</td><td>13</td><td>9</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>3.7%</td><td>14.8%</td><td>48.1%</td><td>33.3%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	1	4	13	9	Percentage	3.7%	14.8%	48.1%	33.3%
	Rating	1	2	3	4													
	Count	1	4	13	9													
Percentage	3.7%	14.8%	48.1%	33.3%														
3.6 (3.3)	ウ 学級のペア間で情報の連携が適切に行えている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>1</td><td>0</td><td>9</td><td>17</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>3.7%</td><td>0%</td><td>33.3%</td><td>63%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	1	0	9	17	Percentage	3.7%	0%	33.3%	63%	
Rating	1	2	3	4														
Count	1	0	9	17														
Percentage	3.7%	0%	33.3%	63%														
3.3 (3.3)	エ 学級事務等は公平（能力的・経験的）に分担されている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>1</td><td>1</td><td>14</td><td>11</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>3.7%</td><td>3.7%</td><td>51.9%</td><td>40.7%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	1	1	14	11	Percentage	3.7%	3.7%	51.9%	40.7%	
Rating	1	2	3	4														
Count	1	1	14	11														
Percentage	3.7%	3.7%	51.9%	40.7%														
3.3 (3.5)	オ 学級経営に係る仕事は工夫されている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>0</td><td>2</td><td>15</td><td>10</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>0%</td><td>7.4%</td><td>55.6%</td><td>37%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	0	2	15	10	Percentage	0%	7.4%	55.6%	37%	
Rating	1	2	3	4														
Count	0	2	15	10														
Percentage	0%	7.4%	55.6%	37%														
3.7 (3.6)	カ 同僚と共に、児童生徒の成長を伝え合い、喜びを共有している。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>0</td><td>1</td><td>7</td><td>19</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>0%</td><td>3.7%</td><td>25.9%</td><td>70.4%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	0	1	7	19	Percentage	0%	3.7%	25.9%	70.4%	
Rating	1	2	3	4														
Count	0	1	7	19														
Percentage	0%	3.7%	25.9%	70.4%														
3 授業	3.4 (3.3)	ア 授業研究等(授業研究会・授業ミーティング)は効果的に活用されている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><th>Count</th><td>0</td><td>2</td><td>13</td><td>12</td></tr> <tr><th>Percentage</th><td>0%</td><td>7.4%</td><td>48.1%</td><td>44.4%</td></tr> </table>	Rating	1	2	3	4	Count	0	2	13	12	Percentage	0%	7.4%	48.1%	44.4%
Rating	1	2	3	4														
Count	0	2	13	12														
Percentage	0%	7.4%	48.1%	44.4%														

	3.4 (3.3)	イ 学校研究や教育実習で行っている授業づくりに関する取組は、学校努力点に対し効果的に働いている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>2</td><td>1</td><td>3.7%</td></tr> <tr><td>3</td><td>15</td><td>55.6%</td></tr> <tr><td>4</td><td>11</td><td>40.7%</td></tr> </table>	Rating	Count	Percentage	1	0	0%	2	1	3.7%	3	15	55.6%	4	11	40.7%
	Rating	Count	Percentage															
1	0	0%																
2	1	3.7%																
3	15	55.6%																
4	11	40.7%																
3.3 (3.3)	ウ 主体的に学習に取り組む態度など、観点別の評価や授業づくりに取り組んでいる。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>2</td><td>1</td><td>3.7%</td></tr> <tr><td>3</td><td>18</td><td>66.7%</td></tr> <tr><td>4</td><td>8</td><td>29.6%</td></tr> </table>	Rating	Count	Percentage	1	0	0%	2	1	3.7%	3	18	66.7%	4	8	29.6%	
Rating	Count	Percentage																
1	0	0%																
2	1	3.7%																
3	18	66.7%																
4	8	29.6%																
4 個人	2.9 (3.1)	ア 個人で自分なりにテーマを持ち研究を進めている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>1</td><td>1</td><td>3.7%</td></tr> <tr><td>2</td><td>5</td><td>18.5%</td></tr> <tr><td>3</td><td>16</td><td>59.3%</td></tr> <tr><td>4</td><td>5</td><td>18.5%</td></tr> </table>	Rating	Count	Percentage	1	1	3.7%	2	5	18.5%	3	16	59.3%	4	5	18.5%
	Rating	Count	Percentage															
	1	1	3.7%															
	2	5	18.5%															
3	16	59.3%																
4	5	18.5%																
2.9 (2.8)	イ 担当している部や係などの仕事は負担なく取り組んでいる。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>7.4%</td></tr> <tr><td>2</td><td>8</td><td>29.6%</td></tr> <tr><td>3</td><td>9</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>4</td><td>8</td><td>29.6%</td></tr> </table>	Rating	Count	Percentage	1	2	7.4%	2	8	29.6%	3	9	33.3%	4	8	29.6%	
Rating	Count	Percentage																
1	2	7.4%																
2	8	29.6%																
3	9	33.3%																
4	8	29.6%																
3.1 (3.3)	ウ 学習指導要領改訂など、教育施策の動向に感心をよせ、学ぶようにしている。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td><td>11.1%</td></tr> <tr><td>3</td><td>18</td><td>66.7%</td></tr> <tr><td>4</td><td>6</td><td>22.2%</td></tr> </table>	Rating	Count	Percentage	1	0	0%	2	3	11.1%	3	18	66.7%	4	6	22.2%	
Rating	Count	Percentage																
1	0	0%																
2	3	11.1%																
3	18	66.7%																
4	6	22.2%																
3.0 (3.0)	エ 立場や役割に応じて、リーダーシップを発揮している。	<table border="1"> <tr><th>Rating</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>2</td><td>9</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>3</td><td>10</td><td>37%</td></tr> <tr><td>4</td><td>8</td><td>29.6%</td></tr> </table>	Rating	Count	Percentage	1	0	0%	2	9	33.3%	3	10	37%	4	8	29.6%	
Rating	Count	Percentage																
1	0	0%																
2	9	33.3%																
3	10	37%																
4	8	29.6%																

IV 保護者アンケート

I 評価結果(回答数 53, 回収率 98%)

※4件法(A:達成, B:ほぼ達成, C:あまり達成されていない, D:達成されていない)でアンケートを実施した。Aから順に4点, 3点, 2点, 1点と得点化し, それぞれ平均値を算出した。

	質問項目	全体平均		
		R5	R6	R7
教育活動	① 学校・学部・学級の教育方針や教育目標に添った取組がなされている。	3.6	3.7	3.7
	② 子どもたちの実態や課題に応じた授業が行われている。	3.6	3.5	3.7
	③ 子どもたちの実態に応じた特色ある学校・学部行事が行われている。	3.6	3.8	3.8
	④ 連絡帳や学級通信等は, 学校や授業での取組をよく伝えてある。	3.7	3.7	3.6
	⑤ 通知表「あゆみ」は見やすく, 子どもの成長や課題をよく伝えてある。	3.7	3.7	3.7
	⑥ 個別の教育支援計画による教育方針は, 分かりやすい。	3.7	3.7	3.7
教育環境	⑦ 学校は, 子どもをよく理解し, 真剣に対応している。	3.7	3.8	3.6
	⑧ 学校は, 保護者の悩みや相談に親身に対応している。	3.6	3.7	3.6
	⑨ 充実した教育活動を行う施設や設備が整っている。	3.1	3.1	3.4
	⑩ 校舎や教室などの清掃や片付けが行き届いている。	3.2	3.3	3.4
	⑪ 危険箇所などへの安全配慮がなされている。	3.3	3.4	3.5
連携	⑫ 学校と家庭は, 子どもの目標に協力して取り組んでいる。	3.6	3.6	3.7
	⑬ 学校と家庭は, 日常的に連絡を取り合っている。	3.7	3.7	3.6
	⑭ 学校は, 保護者の研修やPTA活動に対しての協力・協働をしている。	3.6	3.8	3.7
	⑮ 学校は, 関係機関と連携を図り, 必要な情報を保護者と共有している。	3.6	3.6	3.6
その他	⑯ PTA活動は, PTA会員の意思を反映し, 計画的に行われている。	3.4	3.3	3.4
	⑰ 子どもは, 毎日楽しく登校している。	3.9	3.7	3.8
	⑱ 子どもの成長を感じている。	3.8	3.8	3.8